出前総研
Demae Research Institute

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018 年 6 月 14 日
出前総合研究所

梅雨の時期の過ごし方を調査

普段と比べて出前の回数が「増える」との回答が 60%超！？

雨の日は外出も食材の買物も億劫に

出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行う『出前総研』は、これから雨の日が多くなるのに合わせ、梅雨の時期の過ごし方に関する調査を行いましたので、その結果を報告いたします。

＜調査結果サマリ＞

1. 梅雨について

梅雨については約 80%が「好きではない」と回答し、「好き」と答えたのは 7%でした。
梅雨の時期に困ることは
1 位　湿気・湿度が高い（66.7%）
2 位　外出するのが億劫になる（58.8%）
3 位　洗濯物が乾きにくい（57.7%）
という結果でした。

2. 梅雨の時期の食事について

- **梅雨の時期の買物**

  梅雨の時期は普段と比べて買物の回数が「減る」と回答した人が全体の 61.6%。
  まとめ買いが「増える」との回答も 37.2%ありました。
  梅雨の時期の食事に関する困りごとでは、「買物に行く際に傘を持っていかなければいけない（54.3%）」、「食材などの買物に行く際に服や靴が濡れる（50.6%）」といった回答が他の回答より 15 ポイント以上も高く、梅雨の時期の買物の負担がうかがえます。

- **自炊、外食、出前の回数の増減**

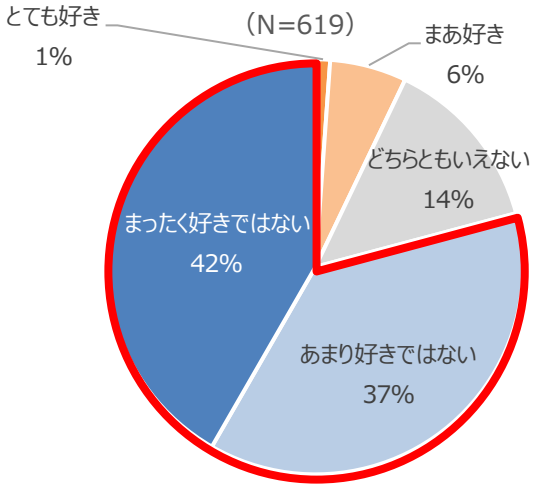
  「自炊」は普段と「変わらない」との回答が 60.4%で最も多く、「減る」も 28.6%の回答がありました。
  「外食」も普段と「変わらない」との回答が 51.2%で最も多かったですが、「減る」との回答も 35.1%あり雨によって外出自体が億劫になることが影響していると考えられます。
  「出前」は、「増える」との回答が 64.3%と最も多く、「減る」は 1.1%しかいませんでした。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
出前総研　担当：大谷
TEl:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871　Mail：dri@yumenomachi.co.jp

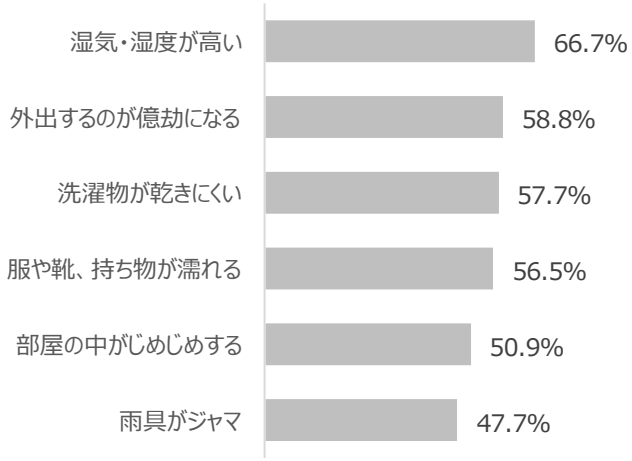
初めに、出前館の利用者を対象に梅雨が好きかどうか聞いたところ、約 80%が「好きではない」と回答し、梅雨が「好き」と答えたのは 7%でした。

梅雨の時期に困ることでは、1 位が「湿気・湿度が高い（66.7%）」、2 位以降は「外出するのが億劫になる（58.8%）」「洗濯物が乾きにくい（57.7%）」「服や靴、持ち物が濡れる（56.5%）」でした。

Q. 梅雨は好きですか？

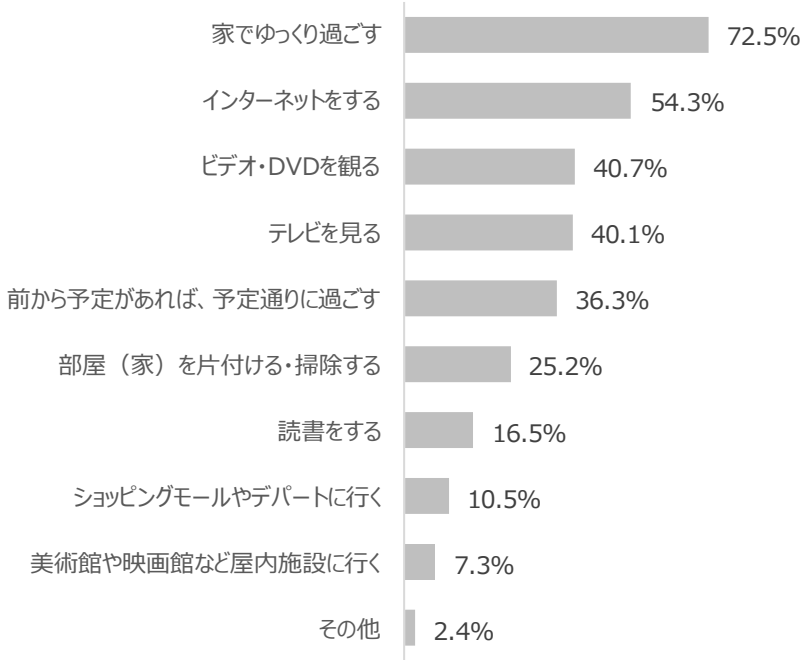


梅雨の時期に困ること（N=619）



雨の日の休日の過ごし方では、「家でゆっくり過ごす」という回答が 72.5%で最も多く、2 位以降も「インターネットをする（54.3%）」、「ビデオ・DVD を観る（40.7%）」と雨の日は家でインターネットや DVD、テレビを観ながらゆっくり過ごす人が多いことがうかがえます。また、「前から予定があれば、予定通りに過ごす」という回答が 36.3%でしたが、「ショッピングモール・デパート」「美術館・映画館」といった屋内施設に行くという回答は全体で 10%程度しかなく、雨の日は前述の質問であった通り雨の日は「外出をするのが億劫になる」傾向が見られます。

雨の日の休日の過ごし方（N=619）

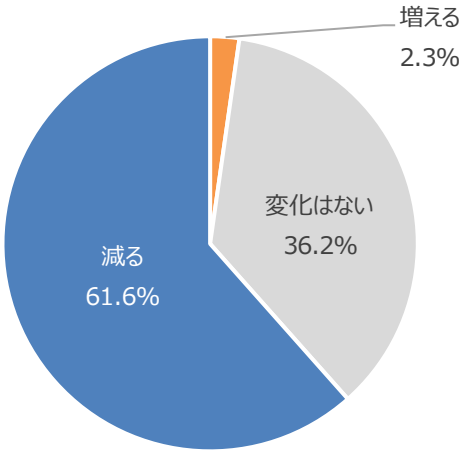


【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
出前総研　担当：大谷
TEl:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871　Mail：dri@yumenomachi.co.jp

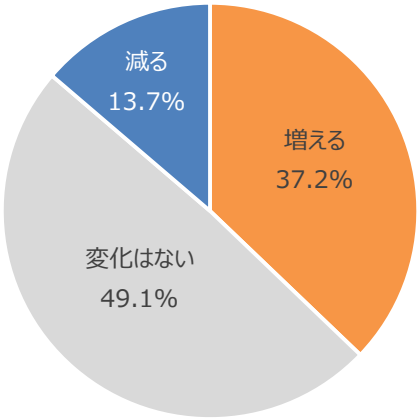
次に、梅雨の時期の食事に関して聞きました。

梅雨の時期は普段と比べて買物の回数が「減る」と回答した人が全体の 61.6%で、普段と比べてまとめ買いが「増える」との回答も 37.2%あり、梅雨の時期は商品のまとめ買いをして買物の回数を少なく済ませるよう工夫しているようです。

買物に行く回数（N=619）

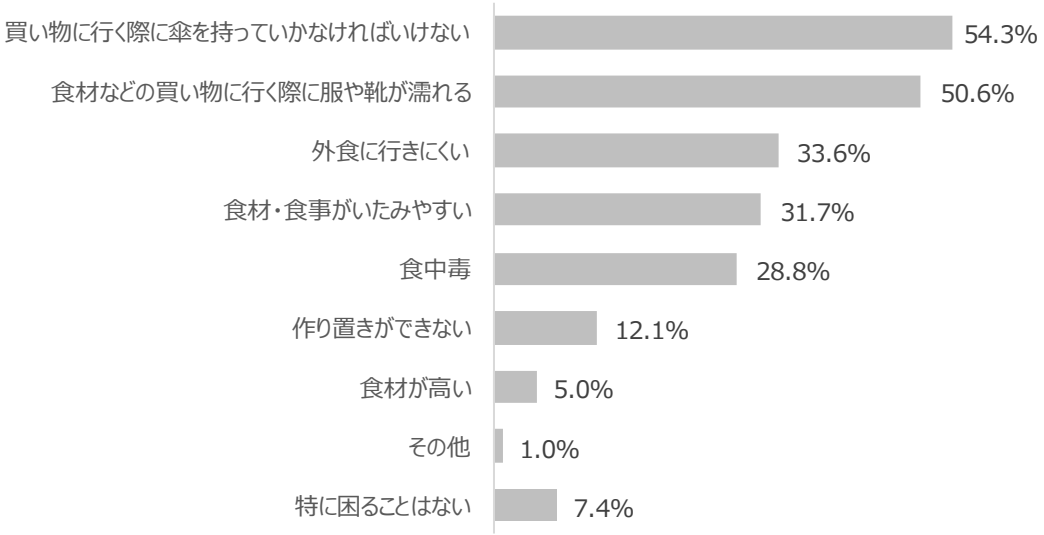


商品のまとめ買い（N=619）



梅雨の時期の食事に関する困りごとでも「買物に行く際に傘を持っていかなければいけない（54.3%）」、「食材などの買物に行く際に服や靴が濡れる（50.6%）」といった回答が他の回答より 15 ポイント以上も高く、梅雨の時期の買物の負担がうかがえます。

梅雨の時期の食事に関して困ること（N=619）



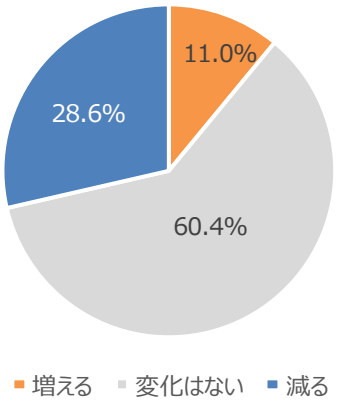
【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
出前総研　担当：大谷
TEl:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871　Mail：dri@yumenomachi.co.jp

また、普段と比べて梅雨の時期の「自炊」、「外食」、「出前」の回数の変化について聞いたところ、「自炊」は普段と「変わらない」との回答が 60.4%で最も多かったです。食中毒や食材がいたみやすい、作り置きがあまりできないこともあり、「減る」も 28.6%の回答があり、普段より「増える」との回答は 11.0%でした。

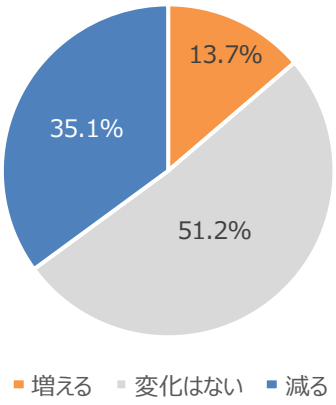
「外食」も普段と「変わらない」との回答が 51.2%で最も多かったですが、「減る」との回答も 35.1%あり雨によって外出自体が億劫になることが影響していると考えられます。

「出前」は、家でゆっくり過ごしたり、雨で食事の準備の買物にいけなかったりといった雨の日の過ごし方のニーズに合っているため「増える」との回答が 64.3%と最も多く、「減る」は 1.1%しかいませんでした。

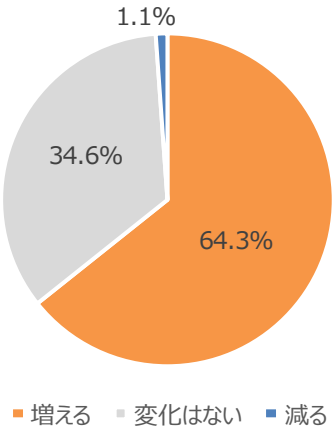
自炊の回数（N=619）



外食の回数（N=619）



出前の利用（N=619）



梅雨の時期やジメジメした時期に食べたくなる食事で湿気や湿度で食欲が落ちる人もいるため「さっぱりしたもの（58.6%）」や「のどごしのよいもの（32.1%）」が人気な一方、気候のせいで体力が落ちている時こそ「スタミナがつきそうなもの（37.5%）」のニーズも高まるようです。

最後に、これから 1 ヶ月ほど続く梅雨の時期におすすめの出前メニューを紹介します。

梅雨の時期におすすめの出前メニュー

冷麺	ぶっかけうどん（並）	自家製サムゲタン	キムチすた丼
1,080 円	450 円	1,300 円	920 円
韓国料理　新明洞のりまき	丸亀製麺	でりかおんどるデリバリー	伝説のすた丼屋

※価格はすべて税込価格です。価格は地域によって異なる場合があります。

今後も『出前総研』では、最新の出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行って参ります。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
出前総研　担当：大谷
TEl:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871　Mail：dri@yumenomachi.co.jp

【調査概要】
梅雨に関する調査
調査期間：2018 年 6 月 7 日～11 日
調査対象：出前館利用者　619 名

【出前総研　概要】
これまでの『出前館』運営により蓄積してきた経験と知見を活かし、自ら情報を発信していくことにより、日本の出前・デリバリーを含めた中食産業、外食産業を中心とした「食」産業の活性化に貢献していくことを目的に開設された機関です。出前・デリバリーを含む中食に関する領域を総合的に調査・研究し、情報発信しております。また、日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』の運営によって得た様々なデータや、その経験を活かしたメニュー開発、プロモーションや配送等の出前・デリバリーに関連するコンサルティング活動も同時に行っております。
（『出前総研』：https://dri.themedia.jp/）

【運営会社：夢の街創造委員会株式会社　概要】
■設立：1999 年 9 月 9 日
■資本金：11 億 1,330 万円（2016 年 8 月末現在）
■所在地：（大阪本社）〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 3-6-8 御堂筋ダイワビル 8 階
（東京本社）〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内トラストタワーN 館 15 階
■代表者：代表取締役社長 中村 利江
■WEB サイト：http://www.yumenomachi.co.jp/
■主な事業概要：日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』https://demae-can.com/の運営

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
出前総研　担当：大谷
TEl:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871　Mail：dri@yumenomachi.co.jp